

小平市民活動支援センターあすぴあ

2025年度事業報告

2026年5月

指定管理者

特定非営利活動法人 小平市民活動ネットワーク

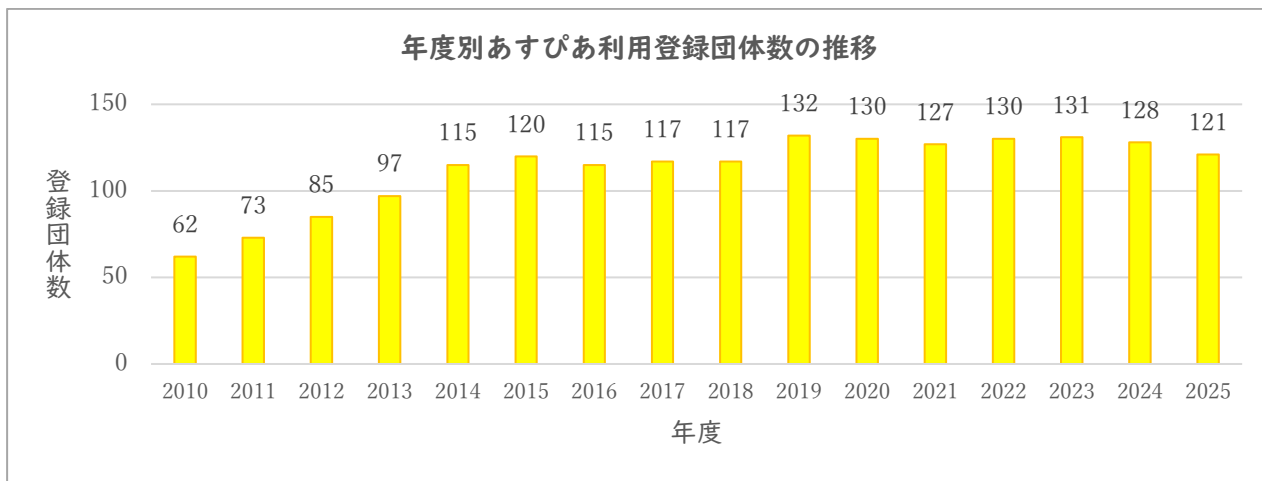
目次

1. あすぴあ利用状況	1
(1) 登録団体数	1
(2) 施設利用の実績	1
2. 市民活動に関する学習および交流	3
(1) 市民活動に関する学習会	3
(2) 市民活動交流サロン	6
(3) 元気村まつりウィーク 2025 の開催	7
(4) こだいら人財の森	8
(5) 市民団体の活性化のために大学生との交流を推進する事業委員会	10
(6) 他組織との情報交換	10
3. 市民活動に関する情報の収集および提供	11
(1) あすぴあ通信	11
(2) インターネットによる情報発信	12
(3) 市民活動団体データの収集と発信	13
4. 市民活動に関する相談	14
5. 利用者の要望・意見の把握	15
(1) 運営サポート会議.....	15
(2) 利用者懇談会	15
(3) 利用者アンケート	15
6. 研修の実施、受け入れ	16
(1) シルバー大学受講者の対応.....	16
(2) 東京ボランティア・市民活動センター研修の対応	16
7. 事業の実施体制	17
8. 経費の収支状況	19
資料1. あすぴあ登録団体一覧	20
資料2. あすぴあ利用者アンケート調査報告	24

1. あすびあ利用状況

(1) 登録団体数

2025年度は128団体でスタートし、更新見送り22団体、新規登録16団体、取り下げ1団体で、2026年3月末時点の登録団体数は121団体。登録団体一覧は資料1参照。
年度別の利用登録団体数の推移を下图に示す。



2025年度の新規登録団体は以下の通りである。

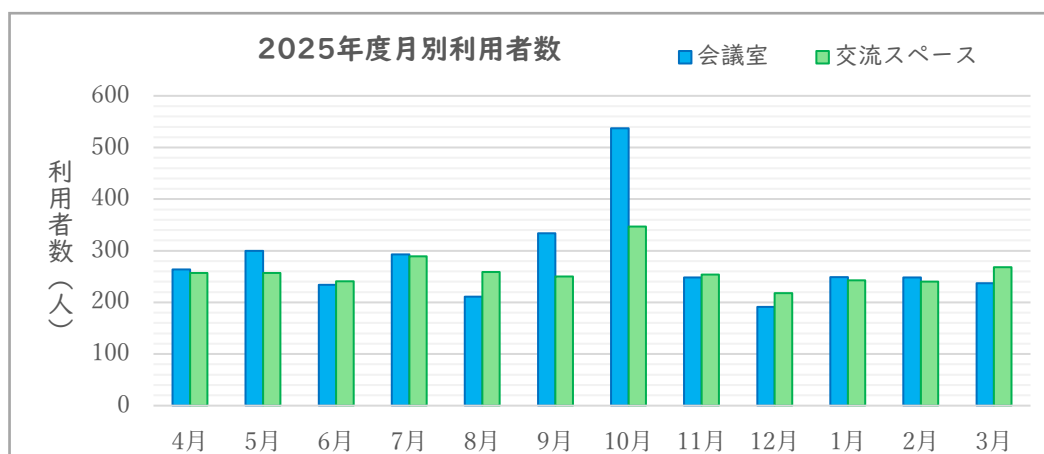
- ・みんなで良い映画をみる会
- ・子どもと大人の地域活動（たのつく）
- ・上水写真サークル
- ・小平市ボッチャ協会
- ・日本ボーイスカウト東京連盟小平第4団
- ・ネコ道の会・小平
- ・ニコニコボッチャ萩山
- ・劇団俳小
- ・環境と暮らしを考える会
- ・昔あそび応援団
- ・上水やさしい日本語の会
- ・ぶらっときっず
- ・アンテラ
- ・囲碁サロン憩
- ・クラッシュラボ
- ・子育てほっとサポートこぐま

(2) 施設利用の実績

① 会議室および交流スペースの利用

2025年度のあすびあ会議室の利用者数は3,346人、交流スペースの利用者数は3,123人である。

月別の利用者数を下图に示す。特徴的なのは、8月の会議室利用者数が他の月と比べて少ない点であり、これは猛暑で外出を控える傾向が強まったためと考えられる。一方、10月は元気村まつりの開催による来館者増が影響し、他の月と比べて利用者数は多くなっている。



② 機材の利用

有料で利用する印刷機、複写機、プリンター、ラミネーターの使用料実績を下表に示す。

機材	2025年度 使用料	単価
印刷機	69,890 円	製版 50 円/枚、印刷代 20 円/100 枚、用紙は持ち込み
複写機	9,820 円	白黒 10 円/枚、カラー 30 円/枚 (A4、A3 共)
プリンター	2,680 円	白黒 10 円/枚 (A4)
ラミネーター	1,395 円	15 円/枚 (A4)、30 円/枚 (A3)
合計	83,785 円	

印刷機 : 4色(黒・赤・青・緑)の印刷ができる。

複写機 : 事務所のコピー機でA3やカラーの印刷ができる。

プリンター : 貸出パソコンのプリンターで印刷ができる。

ラミネーター : ポスターなどをフィルムで丈夫に加工できる。



印刷機



複写機



ラミネーター



貸出パソコン

上記以外の主な貸出機材を下図に示す。



紙折り機



プロジェクター



スクリーン



大型モニター



音響機材



ミーティングオウル



映像機材

2. 市民活動に関する学習および交流

(1) 市民活動に関する学習会

① 市民活動パワーアップ講座

	講座名	開催時期	日程	受講者数
第1回	Canvaでつくる！心に届くチラシデザイン講座	2025年5月	2日間	延べ33名
第2回	クラウド時代の羅針盤 共有ドライブを使いこなす航海術 (ビギナーコース)	2025年9月	2日間	延べ22名
	クラウド時代の羅針盤 共有ドライブを使いこなす航海術 (アドバンスコース)	2025年9月	2日間	延べ16名
第3回	人が集まる！未来へつながる団体づくり	2025年11月	2日間	延べ22名

□ 「Canvaでつくる！心に届くチラシデザイン講座」

日時：2025年5月17日(土)、24日(土) 13:30～16:00 2日間

場所：あすぴあ会議室

講師：南由紀子 氏 (WEB・グラフィックデザイナー)

市民活動のデジタル化を促進するためにデザインツールCanvaを使ったチラシ作成講座を開催した。この講座の参加者募集を市報に掲載したところ、掲載当日に満員となり、市民の関心の高さが伺えた。講座では受講者が自身のパソコンを使って、実際にチラシをデザインして発表し、講師による講評が行われた。



□ 「クラウド時代の羅針盤 共有ドライブを使いこなす航海術 (ビギナーコース)」

日時：2025年9月20日(土)、21日(日) 13:30～16:00 2日間

場所：あすぴあ会議室

講師：恵晋一 氏 (小平IT推進市民グループ)

市民活動で日常的にWordやExcelを使っている方で、Googleの共有ドライブを使っていない人や使い始めたばかりで不慣れな人を対象に講座を開催した。参加者が日頃感じている疑問や不安を解消し、スムーズに共有ドライブを活用できるよう、座学だけではなく実際に操作を体験する時間も設けた。



□ 「クラウド時代の羅針盤 共有ドライブを使いこなす航海術 (アドバンスコース)」

日時：2025年9月27日(土)、28日(日) 13:30~16:00 2日間

場所：あすぴあ会議室

講師：橋本正光 氏 (IT サポートサークル小平)

この講座は、市民活動のグループ内の情報共有や資料管理をより効果的にしたいと考えている方を対象に開催した。講座では、Google 共有ドライブの基本的な使い方から、効果的な管理方法、そして誰もが使いやすいフォルダ整理のコツまで、実践的な内容を学んでいただいた。



□ 「人が集まる！未来へつながる団体づくり」

日時：2026年11月30日(日)、12月7日(日) 13:30~16:00 2日間

場所：元気村おがわ東2階 第二会議室

講師：犬塚裕雅 氏 (一般社団法人CAT 代表理事)

この講座は、「会員が高齢化」「新規入会者の減少」「若手人材の不足」などの課題を抱える団体を支援するために開催した。講座では、これらの課題を乗り越え、団体を活性化させるための具体的なアプローチを学んでいただいた。



② デジタル学習会

	講座名	開催時期	受講者数
第1回	今日から使える！市民活動へのAI活用	2025年10月	47名
第2回	SNSをもっと身近に！LINEで広がる新しい世界	2026年1月	20名

□ こだいら市民活動ナビ キックオフイベント「今日から使える！市民活動へのAI活用」

日時：2025年10月11日(土) 14:00~16:00

場所：小平市福祉会館・第1集会室

講師：佐藤清美氏（あすぴあデジタル部会）

：小野晴世氏（OH26株式会社代表取締役）

第1部はあすぴあデジタル部会の佐藤氏から「こだいら市民活動ナビ」についての説明、第2部はOH26株式会社の小野氏に「今日から使える！市民活動へのAI活用」をテーマとして、生成AIを活用し、市民活動の運営の効率化を図ることを目的に、各ツールの特徴、用途、使用方法などの具体例を交えながら講演していただいた。



□ SNSをもっと身近に！LINEで広がる新しい世界

日時：2026年1月31日(土) 13:30~16:00

場所：あすぴあ会議室

講師：野口拓馬氏（あすぴあデジタル部会）

この学習会は、小平市およびその近郊にお住まいでLINEの利用に興味がある方々を対象に開催した。参加者の皆さんには、LINEのインストール方法から具体的な活用術まで、自分のスマートフォンで実践を通じて学んでいただいた。



(2) 市民活動交流サロン

	テーマ	開催日	参加者数
第1回	市民活動の脱皮へのアプローチは 変わる勇気、変われる力	2025年7月	18名
第2回	話してみよう防災のこと 聞いてみよう地域の声	2026年1月	12名

□ 市民活動の脱皮へのアプローチは 変わる勇気、変われる力

日時：2025年7月26日(土) 13:30~16:00

場所：元気村おがわ東2階 第二会議室

ゲスト：四ヶ所香代 氏 (精神保健福祉ボランティアの会ひだまり 代表)
佐藤清美 氏 (小平 IT 推進市民グループ 代表)

組織を変えるのは大事だけど、なかなか難しいのが現実。そこで、新しい人の加入や代表交代を機に大きく飛躍した団体から話を伺い、その後、グループディスカッションとして、次世代の担い手に求める人材像や確保の手段などについて意見交換を実施した。



□ 阪神淡路大震災から31年 話してみよう防災のこと 聞いてみよう地域の声

日時：2026年1月17日(土) 13:30~16:00

場所：元気村おがわ東1階 第一会議室

ゲスト：森野やよい 氏 (小平市女性のつどい 代表)
金子尚史 氏 (NPO 法人小平井戸の会 理事長)
成田司 氏 (こだいら災害ボランティアセンターサポーターズ 代表)

ゲストスピーカーの方から、震災の貴重なご経験と深い見識を伺い、その後、東日本大震災の記憶を改めて呼び起こすグループディスカッションを行い、参加者全員が地域連携による防災の重要性を深く認識し、共有することができた。



(3) 元気村まつりウィーク 2025 の開催

元気村まつりは市民活動の見本市として 10 月 26 日（日）から 11 月 2 日（日）に元気村の会場とオンラインで開催した。

□ 開催概要

- ・開催期間：元気村会場 2025 年 10 月 26 日（日）
オンライン 2025 年 10 月 26 日（日）～11 月 2 日（日）
- ・実行委員：22 名（実行委員会 7 回、参加団体運営会議 2 回）
- ・参加団体：53 団体（初参加 1 団体） 団体募集 7 月 20 日～8 月 20 日
- ・来場者：約 500 人
- ・広報：チラシ、市報、あすぴあ公式 LINE、FM ラジオ局「くるめら」出演、YouTube の予告動画などで広報した。
- ・キャッチコピー：『つながる心が未来をひらく！』

□ 予告動画

元気村まつりの予告動画は実行委員によるリレーメッセージを撮影して、10 月 1 日（水）から YouTube で配信した。

□ 元気村まつりサイト

オンラインの元気村まつりサイト <https://afesta.net> で参加団体が自分でサイトにデータを入力して、下記の情報を紹介した。

- ・参加団体紹介：参加団体の活動内容の紹介
- ・団体動画一覧：団体の YouTube 動画一覧を掲載
- ・団体の検索：団体の活動分野や活動地域で検索
- ・団体会員募集：団体の会員募集の掲載
- ・イベント紹介：参加団体によるイベントの紹介

オンラインでの活動紹介は 34 団体。また、オンライン開催 8 日間のサイト閲覧者数は 351 人、閲覧ページ数は 951 ページ。



元気村まつりサイト

□ 来場者・参加団体アンケート結果

来場者アンケートでの満足度においては、特に「満足」という回答が多数寄せられ、来場者のみなさんに楽しんでいただけたことを嬉しく思う。また、若い世代のボランティア参加が、イベント全体の良い雰囲気作りに貢献したという温かい感想もいただいた。

また、アンケートから、多くの方が市民活動に関心をお持ちであることが改めて示された。しかし、実際に活動に参加されている方は、まだ一部に限られている。市民活動への参加をさらに広げるためには、各団体の具体的な活動内容を広く知ってもらい、参加の機会を増やすことが重要だと考える。

アンケートは、イベントの改善点や参加者ニーズを把握し、今後の企画に活かすための貴重な情報源となる。今後もみなさんからのご意見を参考に、より魅力的な市民活動の場を提供できるように努めていく。



□ 参加団体交流会

2025年10月30日(木)10:30~12:00に小平元気村おがわ東 第二会議室にて、元気村まつりの参加団体による交流会を実施した。当日は20団体30名の方々が参加され、元気村まつりの振り返りを行うとともに、団体間の交流を深めることができた。

交流会では、来場者による投票で決定するベスト展示賞及び特別賞の発表と表彰も行われた。受賞した団体は以下のとおり。

- ・ベスト展示賞：ネコ道の会・小平&猫の目/特別賞：NPO法人小平井戸の会



ベスト展示賞のネコ道の会のみなさん



特別賞の井戸の会のみなさん

(4) こだいら人財の森

① 登録およびマッチングの実績

2025年度の人財の森登録とマッチングの実績は以下のとおりである。

区分	2025年度	2019~2025年度
個人登録	18名	88名
団体登録	9団体	43団体
マッチング成立	9件	38件

② 人財の森事業説明会・講演会

市民に「人財の森」事業へ理解と関心を深めてもらい、登録促進につなげることを目的として、事業説明会と糸あやつり人形「一系座」とのコラボレーションイベントを開催した。当日は、事業の趣旨や活動内容を紹介するとともに、一系座による迫力ある人形劇の上演を通じて、地域で活躍する人財の魅力や可能性を楽しく体感できる内容とした。

また、定員250人に対し、222人の参加があり、多くの市民が関心を寄せるイベントとなった。

・日時：2026年3月7日(土)13:30~16:00

・会場：ルネこだいら 中ホール

・内容：人財の森事業の概説

糸あやつり人形「一系座」公演会

※糸あやつり人形「一系座」とは小平市に拠点をおき、日本に2つしかない糸あやつり人形の一座。



③ 市民と登録者交流会

市民と人財の森登録者の交流会「市民活動はじめの一步」を開催した。この交流会は、人財の森への関心を高め、新たな登録につなげることで、そして、すでに登録している個人や団体との交流を促進することを目的としている。当日は、人財の森に興味を持つ市民や団体、そして、すでに登録されている方々、総勢で26名が参加した。



- ・日時：2025年11月29日（土）10:00～12:00
- ・会場：小平市福社会館 第一集会室
- ・内容：人財の森事業の概説
人財の森個人登録者、団体登録者による発表・報告
グループディスカッション

④ 広報活動

人財の森事業を市民へ広く宣伝するため、下表のイベントに出展して、人財の森のリーフレットを配布した。

開催日	イベント	会場
2025年5月18日（日）	なかまちテラスまつり	なかまちテラス
2025年10月11日（土）～12日（日）	小川西町公民館まつり	小川西町公民館
2025年10月19日（日）	小平市民まつり	あかしあ通り
2025年10月26日（日）	元気村まつり	小平元気村おがわ東
2025年11月15日（土）～16日（日）	津田公民館まつり	津田公民館



なかまちテラスまつり風景



小平市民まつり風景



小川西町公民館まつり風景

(5) 市民団体の活性化のために大学生との交流を推進する事業委員会

今年度から大学との新たな連携事業をスタートした。この事業は、大学生が市民活動に参加することで、新しい視点や発見を市民活動団体にもたらし、活動の活性化につなげることを推進することを目的としている。トライアルとして、2025年11月26日(水)に白梅学園大学・白梅学園短期大学にて交流会「オータム・ボランティア・プログラムin白梅」を開催した。体験期間中は、雨天により中止となるイベントもあったが、2団体に対し延べ21名の大学生が参加し、活発な交流会を実現することができた。



(6) 他組織との情報交換

① 8市・市民活動情報連絡会

多摩地域にある下記8市の中間支援施設の運営者及び市役所の所管課により情報交換を行った。

8市：小平市、西東京市、日野市、府中市、三鷹市、八王子市、調布市、町田市

- ・第34回の連絡会は2025年7月16日(水)に八王子市市民活動支援センターが主催し、まちなか休憩所八王子宿2Fギャラリーホールにて開催した。

「これからの中間支援組織の役割」について、特定非営利活動法人協力アカデミー代表の松原明氏による基調講演後、「NPO3.0 これからの中間支援組織の役割をわが市はこう担う」をテーマに各市から報告がなされた。



- ・第35回の連絡会は2026年2月26日(木)に日野市民活動支援センターが主催し、多摩平交流センターにて開催した。各市からの2025年度事業報告がなされた後、「今後、他市とどのように連携していけるか」をテーマにグループディスカッションを実施した。

② 自治会等

下記の自治会関連の会合に出席し、話し合いに参加した。

- ・自治会地域懇談会テーマ：「自治会活動どんなことしていますか？困りごとはありますか？」

2025年6月24日(火) 中島地域センター

2025年6月28日(土) 上水本町地域センター

テーマ：「自治会で取り組む身近な防犯・防災活動」

2026年1月16日(金) 東部市民センター

- ・小平元気村おがわ東避難所開設準備委員会

2025年11月18日(火)

2026年1月30日(金)

市の防災危機管理課から「小平元気村おがわ東避難所開設ファーストアクションカード」の作成について協力依頼があった。依頼内容を受けて関係者間で協議を重ね、その結果、避難所開設時に必要な初動対応を整理したファーストアクションカードを作成することができた。



上水本町地域センター風景

3 市民活動に関する情報の収集および提供

(1) あすぴあ通信

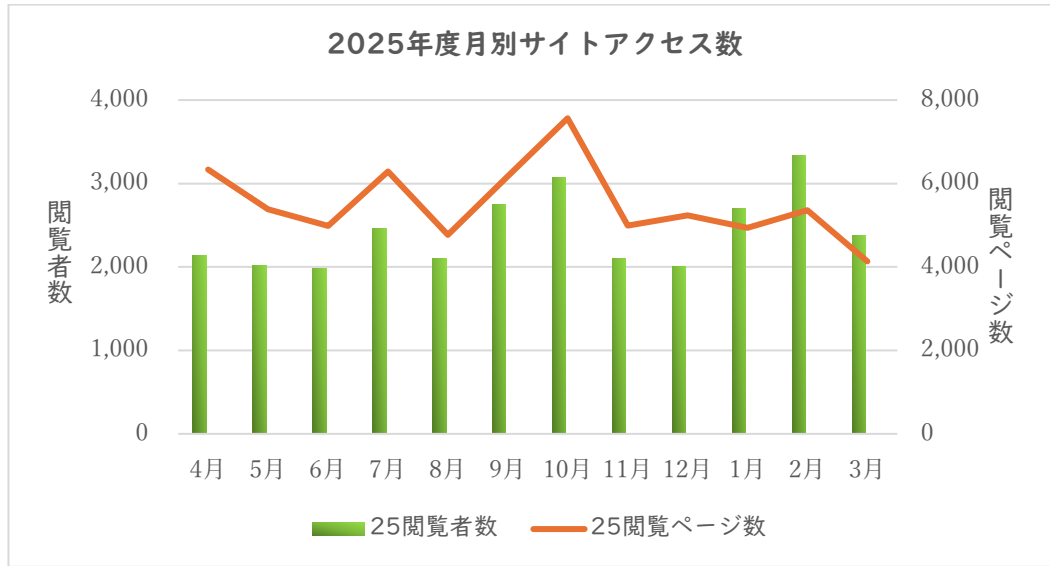
2025年度は、あすぴあ通信 95号から98号まで4回発行した。各回の発行数は4,000部。

号数(発行月)	内容 (8ページ構成)	表紙
95号 2025年6月	<ul style="list-style-type: none"> ・夏のたのしいイベント情報 ・あすぴあ利用登録団体・市民活動団体紹介 さよなら原発 オール小平をめざす会 上宿盆踊り部 小川シン・公共施設&プロジェクト ・あすぴあの書架から 『1階革命 私設公民館「喫茶ランドリー」とまちづくり』(田中元子・著) ・あすぴあ主催のイベント予告および実施報告 	
96号 2025年9月	<ul style="list-style-type: none"> ・元気村まつりウィーク 2025 予告 ・あすぴあ利用登録団体・市民活動団体紹介 こだフォト部 昔あそび応援団 みんなで良い映画を見る会 ・あすぴあの書架から 『ネットワーク』(東京ボランティア・市民活動センター・発行) ・あすぴあ主催の講座予告および実施報告 	
97号 2025年12月	<ul style="list-style-type: none"> ・元気村まつり参加団体交流会 ベスト展示賞・特別賞 決まる ・元気村まつりの声を集めました ・元気村まつり実行委員会 感想・意見 ・元気村まつり参加団体一覧 ・あすぴあ主催のイベント予告および実施報告 	
98号 2026年3月	<ul style="list-style-type: none"> ・運動・スポーツができる場所の紹介 ・団体紹介 小平市ゲートボール連盟 小平市ボッチャ協会 小平ターゲット・バードゴルフ協会 ・あすぴあの書架から 『13歳からのまちづくり』(岡田知弘・監修 かもがわ出版・発行) ・あすぴあ主催のイベント報告 	

(2) インターネットによる情報発信

① あすぴあホームページの運営

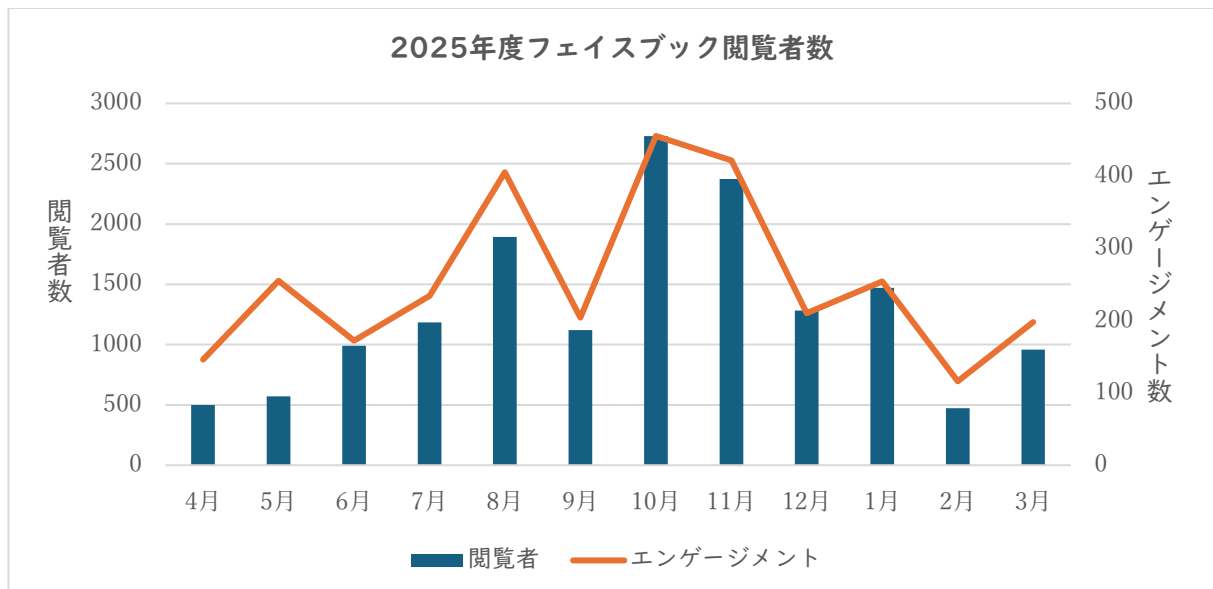
元気村まつりサイトのアクセス数を含めたあすぴあホームページの月別アクセス数を示す。



	月平均
閲覧者数	2,420 人
閲覧ページ数	5,512 ページ
1人当たり閲覧ページ数	2.28 ページ

② フェイスブックの運用

あすぴあのフェイスブックで市民活動パワーアップ講座、市民活動交流サロン、元気村まつり、人財の森などの事業やあすぴあ交流スペースの状況などの記事を投稿した。



※エンゲージメント： いいね！、コメント、シェア、クリックの行動回数

	月平均
閲覧者数	1,295 人
エンゲージメント	256 回

③ メールマガジン発行

メールマガジンは毎月末に発行し、メルマガ あすぴあ No.130～No.141 を配信した。配信先は、あすぴあ利用登録団体のほか市民活動パワーアップ講座やあすぴあで開催したイベントなどに関わった個人。メールマガジンの内容はあすぴあのイベント情報、市民活動団体に関する助成金情報などを掲載している。あすぴあ利用者アンケートの結果では、団体のほとんどがメールマガジンを読んでおり、6割の団体が役に立っていると評価している。

④ LINE

あすぴあで開催するイベントをあすぴあ公式 LINE で配信した。

LINE の友達登録は右図のQRコード読み取りで実施した。

2025年度の累積値は以下のとおりである。

友達登録数	178人
配信回数	39通



(3) 市民活動団体データの収集と発信

① 市民活動ガイドブック「むすぶ」冊子の発行

市民に対して市民活動団体の情報を発信する市民活動ガイドブック 2026年版「むすぶ」の冊子を1,000部発行し、市内の公共施設などへ配布した。

「むすぶ」には159団体の情報(団体名、活動の一行紹介、連絡先、QRコード)を掲載した。QRコードを読み取ると、「こだいら市民活動ナビ」のデータを閲覧でき、各団体の詳細情報に素早くアクセスできるように改良したことで、利用者の利便性向上に繋がった。

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



② こだいら市民活動ナビ

こだいら市民活動ナビは、市民活動団体がオンラインで情報を入力し、市民が様々な団体の活動を知って参加しやすくなる環境づくりを目的としたサイトである。団体の登録やデータ入力に関する講習会を重ねながら、サイトの運用を推進し、市民活動の活性化を図ってきた。

・講習会：6/28(土)、8/30(土)、11/8(土)、11/15(土)



こだいら市民活動ナビのサイト



データ入力講習会

4. 市民活動に関する相談

市民活動に関する問合せや相談 23 件に、適切に対応した。主な相談内容は以下に示す。

- ・集団に馴染めない（不登校）子どもを対象に有料でオンラインの塾を開設している。更に困っている子どもたちを助けたいので、塾の PR 活動を実施し塾生を集めたいとの相談。
- ・子育てサークル（親子広場や訪問型一時預かりなど）を小平市で運営しており、NPO 法人を設立したいとの相談。
- ・オンライン会議についてのサポートやアドバイスをしてもらえる団体を紹介してほしいとの相談。
- ・精神・知的障害者が余暇（仲間と触れ合う）を過ごすことのできる場所を探しているとの相談。
- ・市からの補助金などにより、外国にルーツのある子どもたちへ教育支援をしたい。そのため、団体を設立したいと考えているが、法人格を取得すべきか悩んでいるとの相談。
- ・高齢者などの居場所づくりに関わる活動をしたいと考えている。そのために NPO 法人あるいは市民活動団体を立ち上げたいとの相談。
- ・日常の健康づくりに役立つための健康教育講座を企画している。現在、一人で活動を始めた段階で、今後は地域の方々と協力しながら継続的に講座を開催していきたいと考えているが、個人での市民活動登録や公民館での開催は可能かとの相談。
- ・プレーパークを定期的実施しているが、現在の会場が利用できなくなることから、①元気村の多目的ホールを定期的利用することは可能か②現在の会場で保管しているおもちゃなどの荷物の置き場を新たに探している。③子ども家庭支援センターが開催するイベントに参加することは可能か、との相談。
- ・最近、小平市に転居してきたばかりなので、小平市の市民活動についてよくわからない。これまでの塾経営の経験を活かし、子ども（不登校・発達障害など）の居場所をつくりたい。仲間を集めて団体をつくることも考えているが、既成の市民活動団体に参加することも考えているとの相談。
- ・外国にルーツを持つ子どもたちを対象に日本語を教える場をつくりたい。ただし、無料で利用できる会議室や若干の対価もいただきたいと考えているが、どこかを紹介してもらえないかとの相談。
- ・小平市提示型公募事業に関して、補助金対象経費の中から、構成員への賃金支払いは除外となっているが、テーマにより構成員が講師として対応している。外部講師であれば経費と認められ、構成員であれば対象外であることに疑問との相談。
- ・市民活動団体から会員の高齢化により会員数が激減しており、新しい会員を増やす手段はないかとの相談。

5. 利用者の要望・意見の把握

(1) 運営サポート会議

運営サポート会議は、あすぴあの管理・運営に幅広く意見を徴し公平を保つための会議として、その意見を運営の参考とする。あすぴあの事業実施報告をもとに委員が第三者の立場から評議している。会議の委員は、あすぴあ利用登録団体、公募市民、有識者、地域住民、小平市社会福祉協議会こだいらボランティアセンターから9人、指定管理者から理事長、副理事長、事務担当理事、センター長の4人で構成した。

2025年度は下表の3回を開催した。

	開催日時	内容
第1回	2025年7月24日(木) 10:00~12:00	2024年度あすぴあ事業報告 2025年度あすぴあ事業の実施概要、事業体制、予算
第2回	2025年11月20日 (木) 14:00~16:00	あすぴあ事業の上半期実施と予定 あすぴあ利用登録団体および施設利用状況 広報活動の実施概要 市民活動に関する学習会および交流会等の実施概要 元気村まつりウィーク 2025 開催報告 こだいら人財の森事業の進捗状況 市民活動に関する相談
第3回	2026年3月19日(木) 14:00~16:00	2025年度あすぴあ事業の実施概要 あすぴあ利用者アンケート調査結果

(2) 利用者懇談会

2026年3月26日(木)に利用者懇談会を開催した。当日は17団体23名の参加があった。今回の懇談会では、市担当者より「小川パレット」の施設利用概要についての説明が行われた。続いて、2025年度のあすぴあ事業の実績報告を行うとともに、1月に実施したあすぴあ利用者アンケートの調査結果の一部を紹介した。



(3) 利用者アンケート

あすぴあ利用者のアンケート調査を下記により実施した。

アンケートの調査結果は資料2参照。

実施期間	2026年1月15日(木)~31日(土)
実施方法	あすぴあ利用登録団体へ調査協力依頼をメール配信してGoogleフォーム入力
調査項目	1. 団体の基本属性 2. 利用登録制度の評価について 3. 会議室・印刷室の利用評価について 4. あすぴあ通信の評価について 5. あすぴあメルマガの評価について 6. 相談窓口の利用評価について 7. 職員対応の評価について

6. 研修の実施、受け入れ

(1) シルバー大学受講者の対応

シルバー大学第55期のあすぴあ施設見学および事業説明会を2025年7月2日(水)に開催した。受講者27人に対して、人財の森事業をはじめ、地域の交流を促進する元気村まつり、情報発信ツールであるあすぴあ通信など、多岐にわたる事業内容を紹介した。受講者からは、地域活動の広がりや市民同士のつながりを支える仕組みに対する関心が寄せられ、活発な質疑応答も行われた。

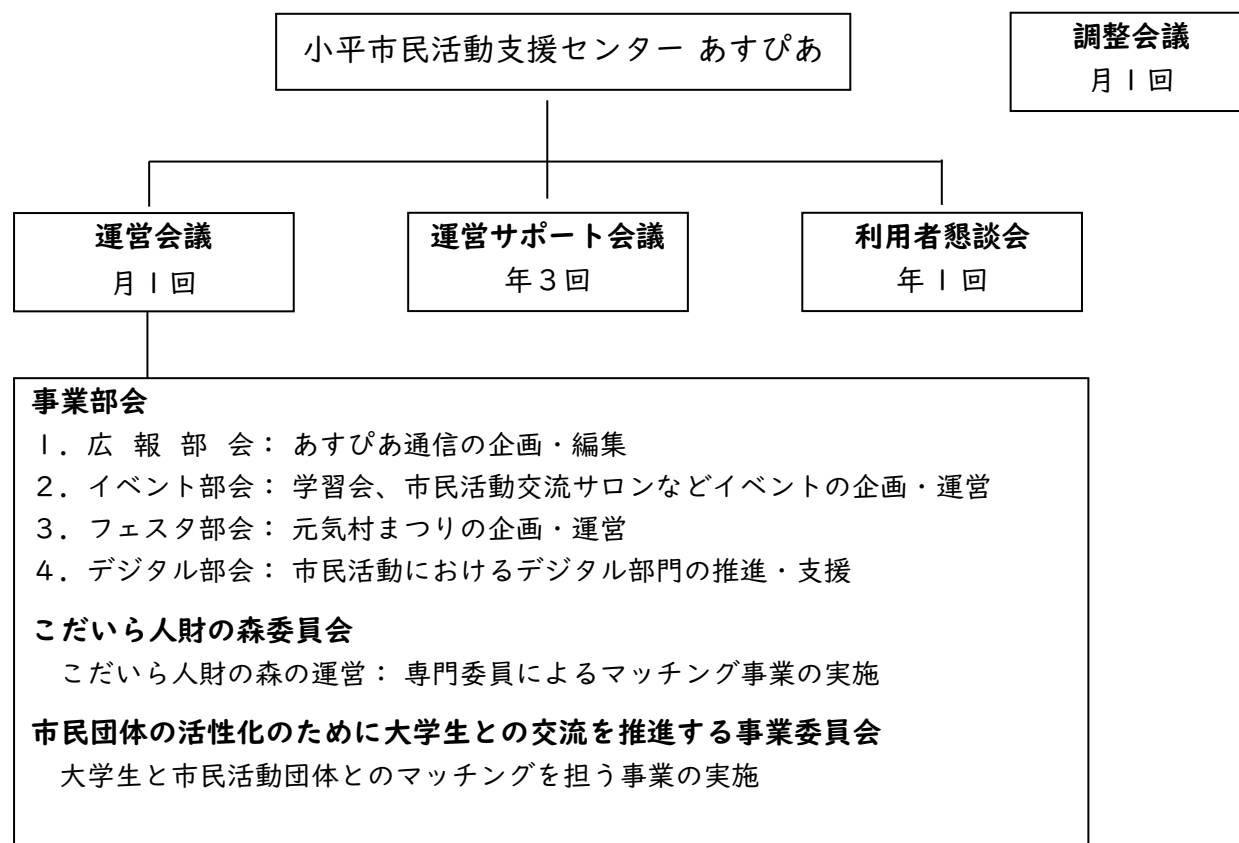


(2) 東京ボランティア・市民活動センター研修の対応

東京ボランティア・市民活動センターが都内の社会福祉協議会を対象に実施している新任研修の一環として、あすぴあは現場研修の受け入れを行った。当日は研修生3名が参加し、2025年7月26日(土)の午前に、あすぴあが日頃取り組んでいる市民活動支援の概要や具体的な支援内容について説明を行った。午後には、イベント部会が主催する市民活動交流サロンに参加し、地域の市民活動団体との交流や、実際の支援現場の雰囲気を体験してもらった。



7. 事業の実施体制



□ あすぴあ職員

センター長ほか日勤職員3人、夜勤職員2人が業務を分担した。

日勤職員は各部会やこだいら人財の森事業の事務を担当したほか、あすぴあホームページやフェイスブックの運用、会議室や印刷室の利用対応、相談対応などの業務に従事した。

また、夜勤職員は夜間の会議室や印刷室などの利用対応、閉館業務に従事した。

□ 運営会議

運営会議は毎月1回の開催で事業部会の各部長、センター長、指定管理者理事が出席して、各部会や委員会からの報告を審議し、あすぴあの管理運営に関する基本方針を決めている。

□ 運営サポート会議

15 ページ参照

□ 利用者懇談会

15 ページ参照

□ 調整会議

調整会議は小平市と指定管理者との定期的協議の場として毎月1回開催した。

小平市の市民協働・男女参画推進課、指定管理者理事長と副理事長、事務担当理事、センター長が出席して、あすぴあ事業の進捗状況にかかる報告、意見交換を行い、事業の適切な実施や課題などについて協議した。

□ 事業部会

事業部会は市民参加で部会員を構成して事業を推進している。部会の開催時期や頻度等は各部会で定めている。また、各部会には指定管理者の理事が付いて予算や進行の管理を行っている。

事業部会	活動内容	部員数
イベント部会	市民活動パワーアップ講座、市民活動交流サロンを企画・運営する。 ・2025年度は講座3回、交流サロン2回を実施した。 ・市民活動団体へのアンケートなどで課題の把握に努め、企画づくりに反映させている。	8人
広報部会	・あすぴあ通信の企画・取材・編集を担う。 ・2025年度はあすぴあ通信を4回発行した。 ・あすぴあのイベント情報などを広報している。 ・市民活動団体の様々な活動を紹介している。	8人
フェスタ部会	・元気村まつりの全体方針を定め、元気村まつり実行委員会を設置して具体的な企画・運営を実施した。 ・2025年度は10月26日（日）に元気村会場開催。（10月26日～11月2日を元気村まつりウィークとして、オンライン開催。）	9人
デジタル部会	・市民活動のデジタル化の普及啓発と推進に取り組む。 ・部会内に3つのチームを設置した。 ・団体紹介サイトチームはこだいら市内活動ナビのサイトを試行した。 ・データ活用チームはGoogleワークスペースで情報共有を導入した。 ・デジタル推進チームは市民向けのデジタル学習体験会を開催した。	17人

□ こだいら人財の森委員会

こだいら人財の森事業は市民協働・男女参画推進課と指定管理者理事による委員会を設置している。専門員を配置して市民活動の個人登録者と登録団体とのマッチングを進めている。2025年度は市民と登録者の交流会や、人財の森と糸あやつり人形「一糸座」とのコラボイベントを開催した。また、市内の各種イベントにおいて、人財の森事業の紹介ブースを展示し、事業の普及に努めている。

□ 市民団体の活性化のために大学生との交流を推進する事業委員会

大学生と市民活動団体とのマッチングを担う事業を2025年度からスタートした。この事業は、大学生が市民活動に参加することで、新しい視点や発見を市民活動団体にもたらし、活動の活性化につなげることを目的としている。

2025年度はトライアルとして、白梅学園大学・白梅学園短期大学にて交流会「オータム・ボランティア・プログラムin白梅」を開催し、多くの学生が地域活動に参加するきっかけをつくることができた。

8. 経費の収支状況

単位：円

	2025年度実績	摘要
収入合計	22,874,893	
1 指定管理料	22,770,000	
2 雑収入	104,893	印刷機・コピー機等使用料

経費合計	21,562,672	
1 人件費	13,593,391	センター長及び常駐スタッフの給与、法定福利費等
2 事務管理費	4,859,200	印刷製本費、通信運搬費、消耗品費、消耗什器備品費、コピー機・パソコン等賃借料、保険料、諸謝金、雑費、支払手数料、一般管理費、消費税等
3 事業費	3,110,081	市民活動パワーアップ講座、市民活動交流サロン、元気村まつり、デジタル学習会、あすぴあ通信、むすぶ、こだいら人財の森等

資料 I

あすぴあ登録団体一覧

NO.	法人格	団体名 (五十音順)
1		IT サポートサークル小平
2	特定非営利活動法人	ACT 小平らいふえいど
3	特定非営利活動法人	アトリエ・パンセ
4		アロマサロン
5		アンテラ
6		E b
7		囲碁サロン憩
8		imacoco
9		インドな人口問題を考える会
10		ウォーキング de ゴミひろい協会
11		うたごえ in 元気村
12		NPO 小平市の多文化共生をすすめる会
13		LPG
14		小川シン・公共施設&プロジェクト
15		小川体操
16		音の会
17		ガールスカウト東京都第176団
18		上宿盆踊り部
19	特定非営利活動法人	カモミール
20		環境と暮らしを考える会
21		がんサロン~Cancer おしゃべり Café
22		ギターサークル アン
23		クラッシュラボ
24		グリーフサポートこだいら
25		ぐろーばる喫茶 KODAIRA
26		劇団 俳小
27		健康ピアノの会
28		憲法カフェ@なかまちテラス
29		高齢者社交ダンス虹の会 社交ダンス普及会
30		コーダー道場こだいら
31		国立精神・神経医療研究センター病院家族会 「むさしの会」
32		苔玉会
33		子育てほっとサポート こぐま
34		小平 IT 推進市民グループ

NO.	法人格	団体名（五十音順）
35		小平 ACT あったか小平
36		小平囲碁サークル連合会
37	特定非営利活動法人	小平井戸の会
38		小平・環境の会
39	特定非営利活動法人	小平こども劇場
40		小平市ゲートボール連盟
41		小平市けやきの会
42		小平市重症心身障害児（者）を守る会
43		小平市障害者団体連絡会
44		小平市女性のつどい
45	公益社団法人	小平市シルバー人材センター
46		小平市身体障害者協会
47	特定非営利活動法人	小平シニアネットクラブ
48		小平市にピンピンコロリ(PPK)を増やす会
49		小平市脳卒中患者友の会（ピアズ小平）
50		小平市パーキンソン病友の会
51		小平市ボッチャ協会
52	特定非営利活動法人	小平市民活動ネットワーク
53		小平シャイニング
54	特定非営利活動法人	こだいら自由遊びの会
55		小平少年少女青空学校
56		小平スポーツ&カルチャーコミッション
57	特定非営利活動法人	こだいらソーラー
58		小平ターゲット・バードゴルフ協会
59		こだいらDV防止ネットワーク
60		小平図書館友の会
61		小平はぐくみプロジェクト
62		小平東圏域オレンジの会
63		こだいら平和コンサート・合唱団どれみ
64		小平ユネスコ協会
65		小平ユネスコ協会水曜
66		小平要約筆記サークル「ほおずき」
67		こだキッズタウン
68		こだフォト部
69		ことばのアトリエ
70		こどもと大人の地域活動「たのつく」
71	特定非営利活動法人	子ども未来研究所 こあっぱあーと☆

NO.	法人格	団体名（五十音順）
72	特定非営利活動法人	こども未来ラボ
73	一般社団法人	こみゅと小平
74	認定特定非営利活動法人	コミュニティケアリンク東京
75		サークル「シニアのための脳トレピアノ」
76		The Kodaira Jazz Association
77		さよなら原発 オール小平をめざす会
78		3. 11等に学ぶ小平の減災を考える会
79		視覚障害者パソコン教室
80		市民プラザこだいら
81	社会福祉法人	社会福祉法人つむぎ おだまき
82		熟年いきいき会
83		上水写真サークル
84		上水やさしい日本語の会
85		鈴の会
86		スマホ・パソコンお助け隊
87		政治・知りたい、確かめ隊
88		精神保健福祉ボランティアの会 ひだまり
89	認定特定非営利活動法人	だれもがともに小平ネットワーク
90		ダンスパフォーマンス集団 迫-HAKU-
91	社会福祉法人	地域生活支援センター あさやけ
92		中央大学小平白門会
93		デジタルスキルUPサロン
94		東京ファシリテーションクラブ小平
95		ニコニコボッチャ萩山
96		虹の会
97		日本ボーイスカウト東京連盟小平第4団
98		ネコ道の会・小平
99		萩山・小川団地九条の会
100		パソコン徒然草の会
101	一般社団法人	ひだまりの会
102		びちち
103		ヒッポファミリークラブ萩山
104		ひびき
105		ひまわりのおうち（小平学・まちづくり研究所）
106	一般社団法人	フードバンクこだいら
107		不登校・ひきこもりを考える会@小川西
108		ぷらっときっず

NO.	法人格	団体名（五十音順）
109	特定非営利活動法人	ぶるーべりー愛犬ふぁみりー協会
110		平和と未来のひろば・小平実行委員会
111		ボーイスカウト小平第一団 （日本ボーイスカウト東京連盟北多摩地区）
112		ボーイスカウト小平第二団
113		マジックむさし会
114	特定非営利活動法人	マルイス
115		みんなでつくる音楽祭 in 小平 実行委員会
116		みんなで良い映画をみる会
117		昔あそび応援団
118		やすらぎコンサート Sana（さ～な）
119		Learning Crisis 研究会 学びの危機プロジェクト（まなキキ）
120	特定非営利活動法人	ラスキア
121	特定非営利活動法人	労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団 小平 JAM きっず事業所 みんなのおうち準備会

資料 2

あすぴあ利用者アンケート調査報告

1. 調査概要

(1) 調査目的

小平市民活動支援センターあすぴあの業務および事業の PDCA マネジメントサイクルに反映するため、利用登録団体を対象に施設やサービスの利用評価をアンケートにより収集する。

(2) 実施

アンケートは、下表で示す内容で実施した。

表 1 実施概要

(1)調査対象	あすぴあ利用登録団体 118 団体
(2)調査時期	2026 年 1 月 15 日(木)~31 日(土)
(3)調査方法	利用登録団体へ調査協力依頼をメール一斉配信（一部郵送） 団体による Google フォーム入力 締め切り前の備忘案内メール 1 回あり
(4)調査項目	1.団体の基本属性 2.利用登録制度の評価について 3.会議室・印刷室の利用評価について 4.あすぴあ通信の評価について 5.あすぴあメルマガの評価について 6.相談窓口の利用評価について 7.職員対応の評価について
(5)回収	32 団体（回収率 27%） （内訳） ・メール：108 団体/28 団体（回収率 26.0%） ・郵送：10 団体/4 団体（回収率 40.0%）
(6)集計	単純集計

2. 調査結果

(1) 団体の属性

回答を得た利用登録32団体の発足年代、主な活動場所、普段の活動人数については、以下の結果となる。

団体の発足時期は1990年代以降が多く、比較的歴史のある団体も新しい団体も混在している。(図1)

主な活動場所(複数回答形式)を見ると、市の公共施設が最も多く、次いであすぴあ会議室、そして元気村おがわ東の会議室や多目的ホールとなっている。(図2)

活動人数は1人~5人と6人~10人が多く、10人以下の規模で活動する団体が約7割を占める。(図3)

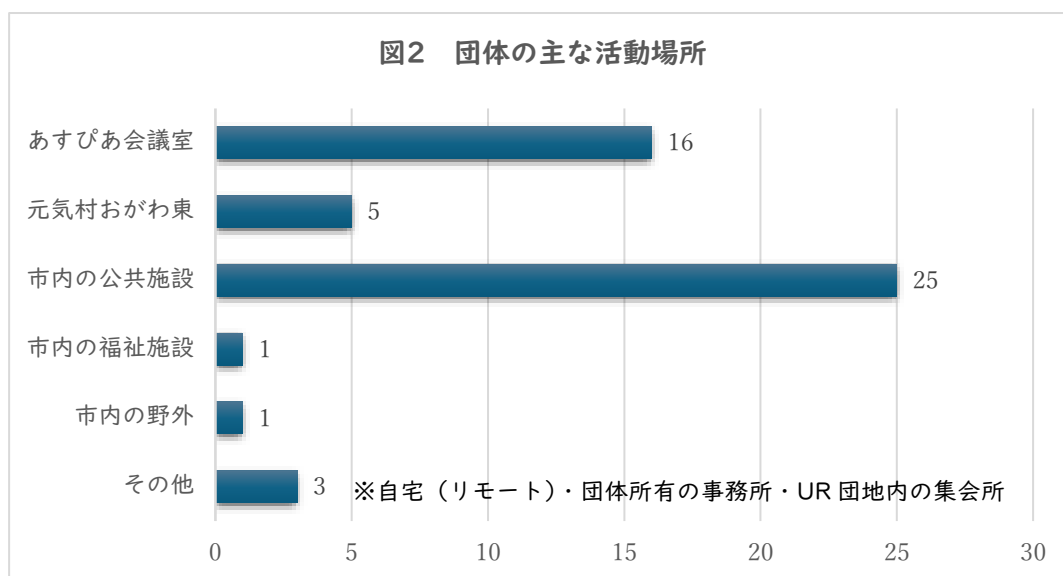
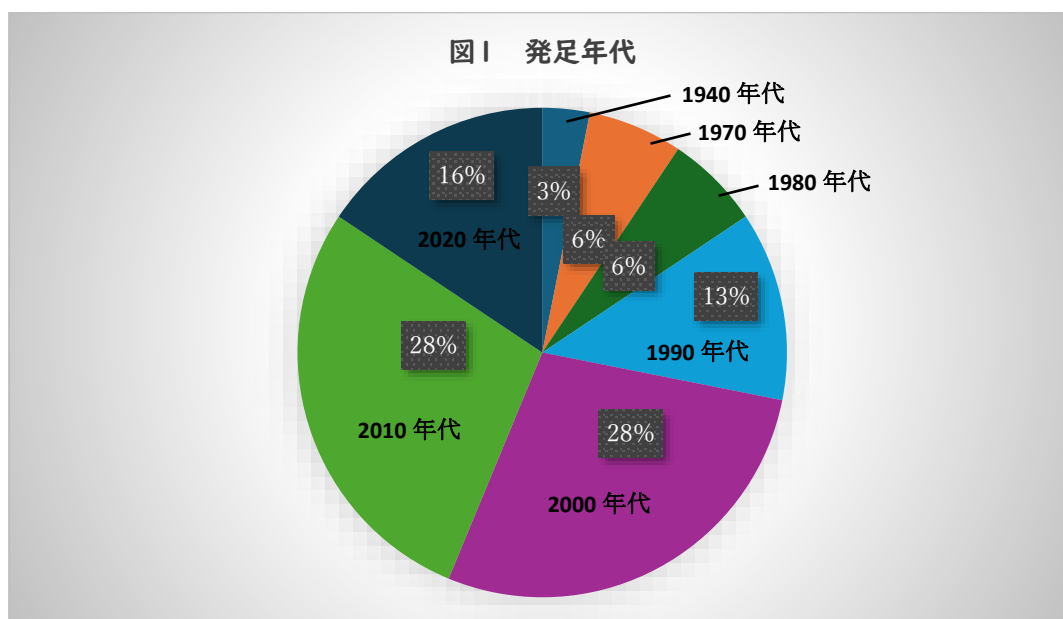
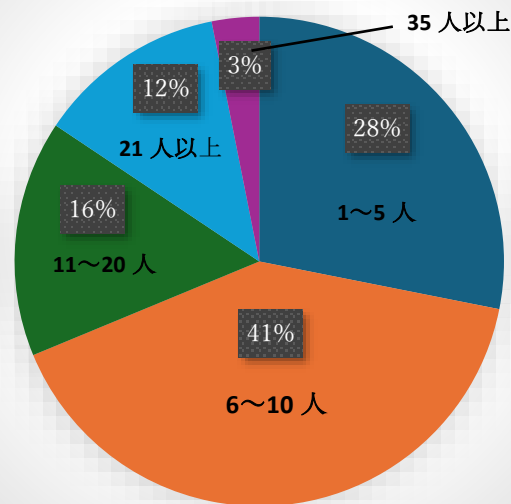


図3 団体活動に関わる人数



(2) あすぴあの利用登録の評価

団体があすぴあの施設やサービスを利用するには、団体登録する必要がある。そのことについて、登録した理由、登録したことの評価を以下に示す。

①利用登録の理由

利用登録の理由（複数回答形式）を見ると、「市民活動情報を知りたい」が最も多く、次いで「会議室を使いたい」、そして「会議室を予約しやすい」となっている。（図4）

これらの回答は、大きく以下の3つのカテゴリにわけられ、全体の傾向を見ると、施設の利用が主要な目的となっている。

・情報収集

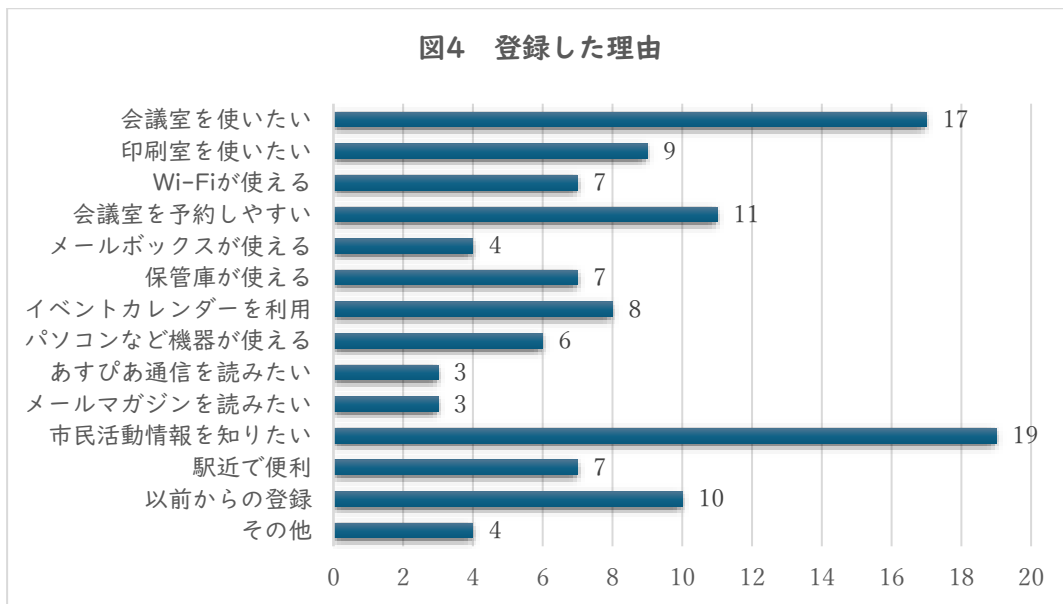
「市民活動情報を知りたい」が19件と最も多く、次に「イベントカレンダーを利用」が8件、「メールマガジンを読みたい」「あすぴあ通信を読みたい」がそれぞれ3件となっている。これは、あすぴあを通じて地域の情報や活動に関心を持ち、積極的に参加したいと考えている方が多いことを示していると推察する。

・施設の利用

「会議室を使いたい」が17件、「会議室を予約しやすい」が11件、「印刷室を使いたい」が9件、「保管庫が使える」「Wi-Fiが使える」がそれぞれ7件、「パソコンなどの機器が使える」が6件、「メールボックスが使える」が4件と、設備やスペースを具体的に利用する目的で登録している方が非常に多い。

・利便性とその継続

「以前からの登録」が10件、「駅近で便利」が7件と、以前から利用している方の継続的な登録や、施設の立地による利便性も登録の大きな理由となっている。



※その他：居住地に隣接しているから・元気村まつりの奉仕活動に参加しているから・自分たちの活動を知ってもらいたいからなどで他の団体と交流できるから。

②利用登録の評価

利用登録したことの評価を見ると、「活動に役立っている」と「やや役立っている」を合わせて9割以上となっている。(図5) その評価の理由を見ると、活動場所の確保と利便性、情報発信と交流の促進、専門的なサポートなどに対し、肯定的な意見が多く寄せられた。(表2)

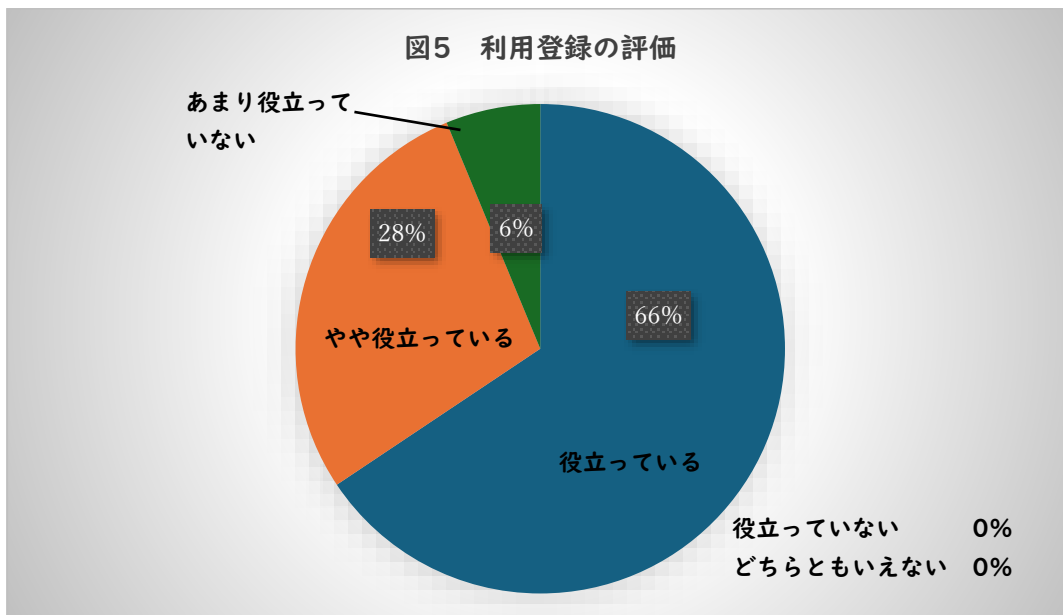


表 2 利用登録の評価理由

評 価	理 由
<ul style="list-style-type: none"> ・役に立っている (21団体) ・やや役にたっている (9団体) 	<ul style="list-style-type: none"> ・元氣村への様々な人の出入りのきっかけになっている。 ・会議室が利用できる。 ・会議室の予約がしやすい。 ・イベントの告知ができ、情報を広げられる。他の登録団体を知る。 ・会議室が利用できる、相談もしやすいところ。 ・色々な市民活動情報収集が出来ている。 ・三味線、尺八、そして唄、大きな声や音を出しても活動できる。 ・他団体の活動を知り、当会の活動を知ってもらえることができる。 ・市民活動の情報が得られるから。 ・他のサークル、活動団体の動向がわかる。 ・市内イベント情報を得やすい。 ・市民活動ガイドブックむすぶを見て入会の問い合わせがあった。 ・活動場所を確保できること。 ・他の市民活動団体や活動したい市民の方とつながってもらえるから。 ・活動場所、特に印刷機とその後の作業に役立つ。イベント広報に役立つ。イベントのボランティアとして人財の森が役立つ。 ・勉強する場所として利用できるため。 ・会議室が使えるから。 ・事務局を通じて他団体や個人の方と交流できるから。 ・保管庫に機材を収納できるので、重い荷物を持ち運ばなくて済む。 ・活動場所が広い。 ・他の団体の活動内容が知ることが出来、交流の場になっている。 ・あすぴあの情報で当団体に参加したメンバーがいる。 ・毎月、二色刷りのチラシをあすぴあで印刷して、その情報をネットに載せてもらっています。用紙もロッカーに保管してもらっています。 ・当団体の知名度の向上につながる。 ・地域交流ができるようになりました。 ・利用することで、他の活動にも関心を高めることができそうですね。 ・的確な人材を紹介していただけるから。

評価	理由
あまり役立っていない (2件)	・まだ利用できていない。 ・リクエストに上手く対応できていない。

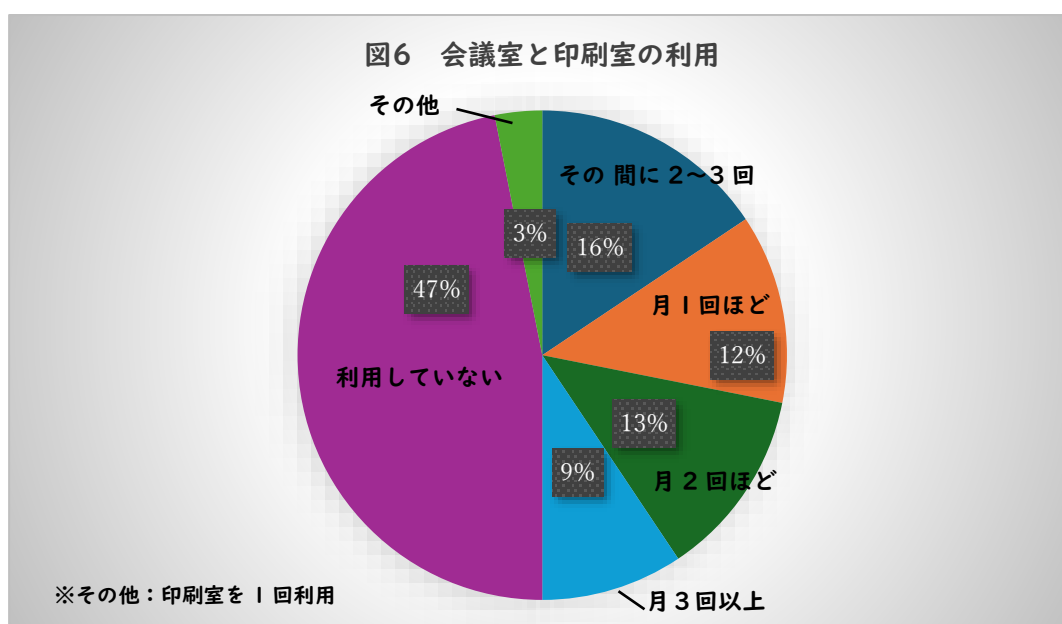
※原文どおりの掲載

(3) 会議室および印刷室の利用

①利用状況

会議室や印刷室の4月から12月までの利用状況を見ると、「利用していない」が最も多く、次いで「その間に2～3回ほど」、そして「月2回ほど」「月1回ほど」となっている。(図6)

会議室や印刷室を利用しない団体は、あすびあへの利用登録の理由に「さまざまな市民活動情報を知りたい」を挙げる団体が多く含まれており(利用していない15団体中10団体)、施設利用よりも情報収集に重きを置いていることが利用状況に表れている。一方、会議室や印刷室を利用した団体は、あすびあへの利用登録の理由に「会議室を使いたい」「印刷室を使いたい」「Wi-Fiが使える」「会議室を予約しやすい」を挙げる団体が多く含まれる。利用登録の理由と実際の施設の利用が直接結びついている。



②会議室の利用評価

会議室を利用した14団体の満足度を見ると、全団体が「満足」または「やや満足」との回答であった。(図7) 満足している主な理由は「清潔で広さも十分」「Wi-Fi・プロジェクター・大型モニターが使える」「空調を事前に入れてくれるなど職員の配慮」「無料で借りられ、会員負担が少ない」などが挙げられる。一方、「静かな環境の確保(グラウンドの音)」「ボッチャ体験会などには、もう少し広いスペースがほしい」といった要望もある。(表3)

図7 会議室の利用満足

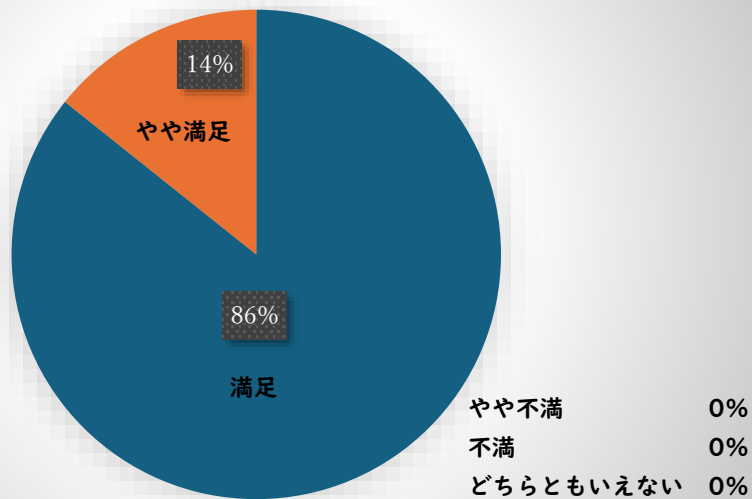


表3 会議室の利用評価理由

評価	理由
<ul style="list-style-type: none"> ・満足 (12団体) ・やや満足 (2団体) 	<ul style="list-style-type: none"> ・Wi-Fiが簡単に利用できる。 ・清潔感もあり、広さも十分あるので、とても使いやすいと思います。また、使用前には会議室を温めておいていただくなど、お心遣いをいただきましてありがとうございました。ただ、静かな話し合いをしたいと思っていたところ、近くのグラウンドで子どもたちの野球の声がかなり大きく聞こえていたのが少し気になりました。(参加者の方には事前に周知したいと思いました。) ・満足のいく活動ができる。また、無料で借りられるので会員に負担がなく、楽しく出来る。 ・事務室の対応が良い。 ・場所があつまりやすい位置にあるため。 ・職員さんや、他団体の方と顔見知りになり活動の幅が広がる。 ・親切なご指導。 ・清潔で利用しやすい ・空調が復活したこと。適度に設備が整っていること。職員さんに色々相談に乗ってもらえること。 ・会議室でWi-Fi、プロジェクター、大型モニターが利用できる。 ・Wi-Fiが使用出来る環境で、会議の中でも必要な資料や映像が見れて、話し合いがスムーズに出来る。 ・予約しやすい。Wi-Fiが使える。空きがあればすぐ予約できる。 ・会議室を利用させていただきました。あと数メートルほど広い場所があれば良いなと思いました。

※原文どおりの掲載

③印刷室の利用評価

印刷室を利用した8団体の満足度を見ると、「満足」または「やや満足」が大半を占めている。(図8) 満足している主な理由は「二色刷りができる」「料金が安い」「いつでも印刷でき、操作も教えてもらえる」などが挙げられる。一方で、「印刷室の予約ができる」といい「作業台がもう少し広い」といった要望もある。(表4)

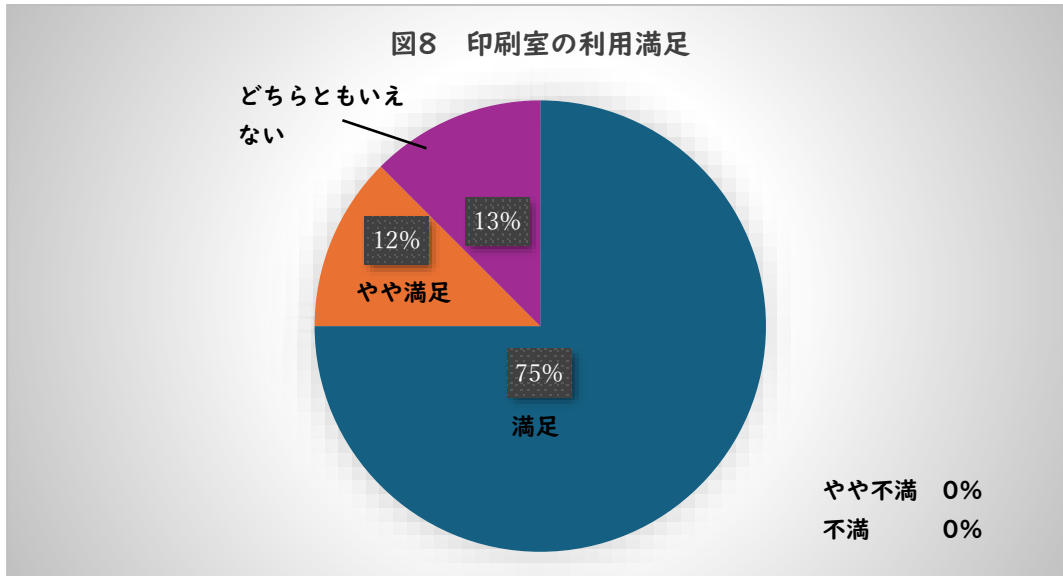


表4 印刷室の利用評価理由

評価	理由
<ul style="list-style-type: none"> ・満足 (6団体) ・やや満足 (1団体) 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月部数の多いものを印刷するため。 ・簡易印刷機が新しかったから/きちんと管理されているから。 ・印刷室内での作業台がもう少し広ければよい(何人かで作業できる)と思いました。(でも、交流室?に持っていけば問題ありませんが)それから、(知らないだけかもしれませんが)印刷室の予約ができるといいなあと思います。以前、同じ時間に印刷に来た団体があり、長いこと待ったことがありました。 ・印刷用紙などが置ける。二色印刷ができる。 ・料金が安いため。 ・何時でも印刷ができ、わからないことは直ぐに教えて貰えること。 ・二色刷りができることと、チラシの情報をすぐにあすぴあに渡せること。
<ul style="list-style-type: none"> どちらともいえない (1団体) 	<ul style="list-style-type: none"> ・未回答

※原文どおりの掲載

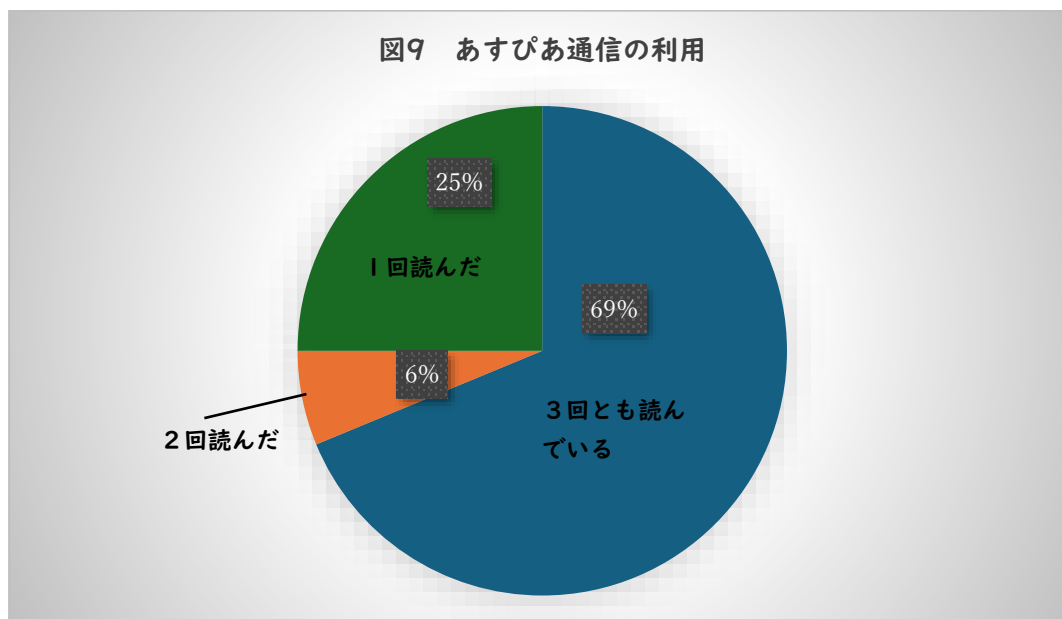
(4) あすぴあ通信の利用

①利用状況

あすぴあ通信は、特集記事、利用登録団体・市民活動団体の紹介、あすぴあ主催の講座予告・実施報告など、小平市の市民活動に関する様々な情報を掲載している情報誌である。この情報誌を年4回発行し、利用登録団体や市の公共施設などへ配布している。

2025年度はこれまで3回発行しているが、団体の全てがあすぴあ通信を読んでおり、22団体（約7割）が「3回とも読んでいる」との結果であった。次いで「1回読んだ」、そして「2回読んだ」となっている。（図9）

「3回とも読んでいる」と回答した22団体のあすぴあへの利用登録の理由を見ると、16団体が「さまざまな市民活動を知りたいので」や「あすぴあ通信を読みたいので」を挙げている団体となり、それらの理由があすぴあ通信の利用状況に反映されている。



②あすぴあ通信の評価

あすぴあ通信の情報が役立っているかの評価を見ると、「役立っている」が8団体、「やや役立っている」が14団体と、6割を超える団体が肯定的に評価している。（図10）

評価の理由を見ると、肯定的に評価する団体では、あすぴあ通信の情報価値を認めているものの、一方で否定的に評価する団体は、「団体に直接関係の薄い記事も多い」「情報量が多く読み切れない」「文字情報を読む余裕がない」といった声もある。（表5）

図10 あすぴあ通信の評価

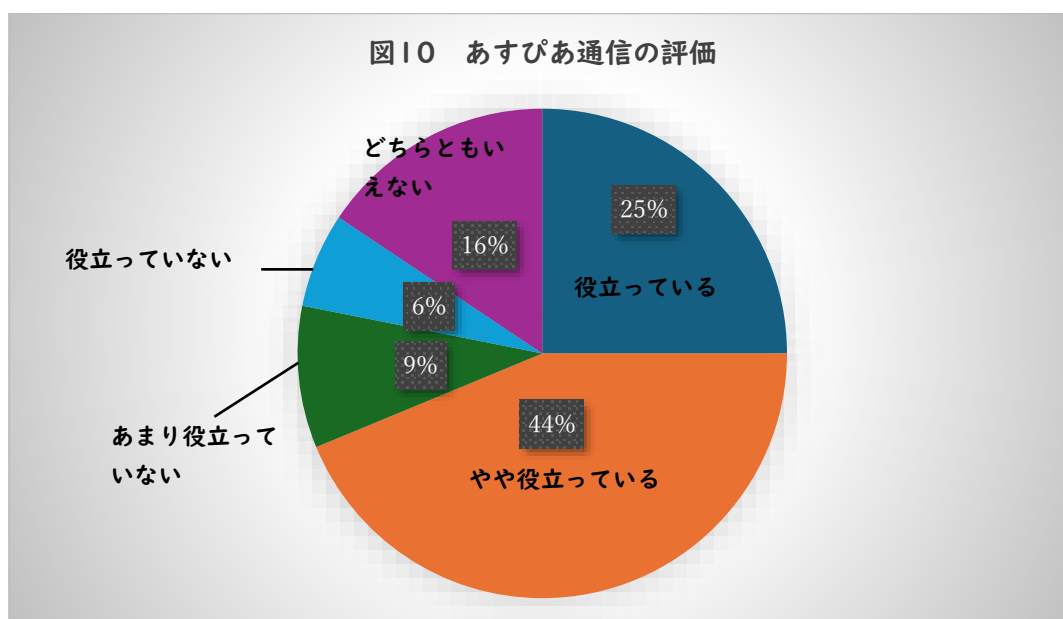


表5 あすぴあ通信の利用評価理由

評価	理由
<ul style="list-style-type: none"> ・役に立っている (8団体) ・やや役に立っている (14団体) 	<ul style="list-style-type: none"> ・他の団体の活動が参考になる。 ・市民活動のいろいろな情報を知ることができる。 ・知りたい情報や色々な団体の活動内容を知ることが出来る。 ・イベント日時などが確認できる。 ・広報部に属しているから書きにくい。部会員が少数なわりに毎号つくることができているから。 ・他団体の活動状況を知ることができた。 ・紙媒体なのでゆっくり読める。 ・様々な情報が入手できる。 ・他の団体の情報を知ることができる。 ・イベントの案内や、他団体の活動を知ることができる。 ・各団体の活動を知ることが出来る。 ・情報が多いので。
<ul style="list-style-type: none"> ・あまり役に立っていない (3団体) 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人的には、関心のある記事もあるが、団体としてはあまり関係がないことが多い。 ・単なる勉強会だから。
<ul style="list-style-type: none"> ・役に立っていない (2団体) 	<ul style="list-style-type: none"> ・自身の団体と共通性がないため
<ul style="list-style-type: none"> ・どちらともいえない (5団体) 	<ul style="list-style-type: none"> ・2025年10月末に入ったばかりのため分かりません。 ・団体の全員が読んでいるとは言えない。

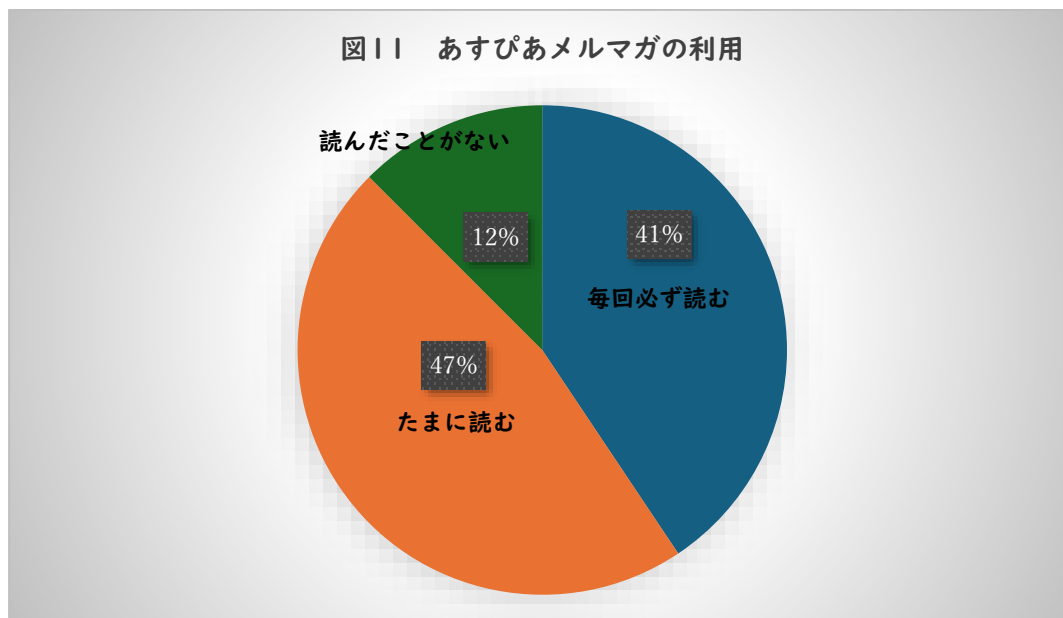
※原文どおりの掲載

(5) あすぴあメルマガの利用

①利用状況

あすぴあでは、利用登録団体へ、毎月末にメルマガを配信している。このメルマガには、あすぴあ主催のイベントに関する情報や活動に役立つ助成金情報などを盛り込んでおり、市民活動支援の一環として重要な役割を担っている。

今回の調査では、「たまに読む」が15団体と最も多く、次いで「毎回読む」13団体、そして「読んだことがない」4団体となっている。(図11)



②あすぴあメルマガの評価

メルマガ情報が役立っているか、メルマガを利用している28団体の評価を見ると、「役立っている」7団体、「やや役立っている」10団体と、6割の団体が肯定的に評価している。(図12)

評価の理由を見ると、「助成金情報」「イベント情報」「あすぴあの情報」が得られ、情報収集に役立つという評価が多いが、一方で「他の経路で情報を得ているので、メルマガ経由とは限らない」「時間がないから読み飛ばす」という回答が見られる。(表6)

図12 あすぴあメルマガの評価

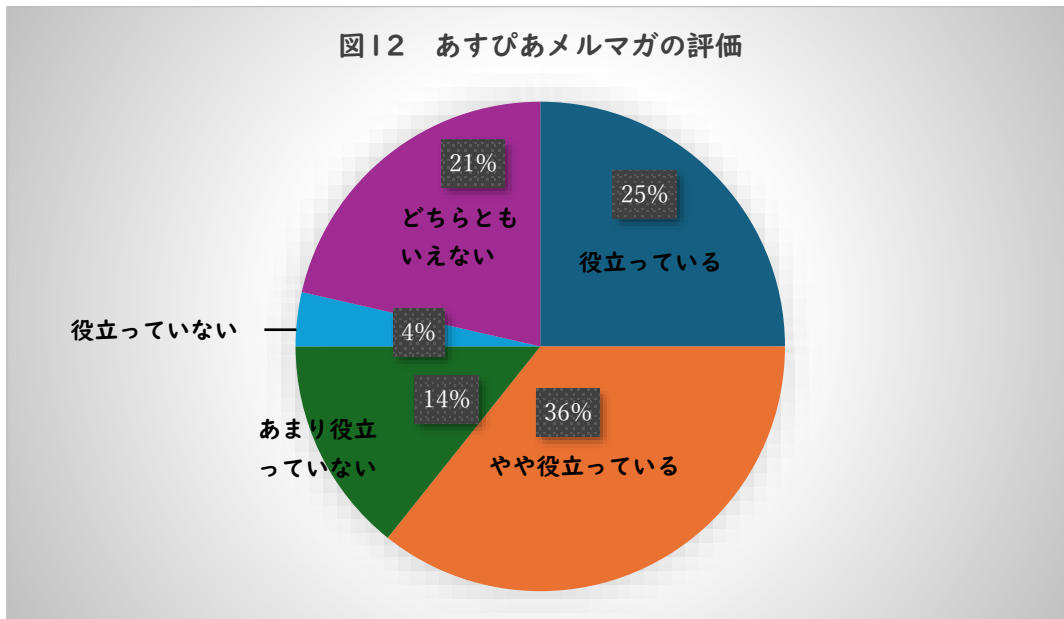


表6 あすぴあメルマガの利用評価理由

評価	理由
<ul style="list-style-type: none"> ・役に立っている (7団体) ・やや役に立っている (10団体) 	<ul style="list-style-type: none"> ・あすぴあのイベント情報などを団体会員へ知らせている。 ・あすぴあの情報を知ることができる。 ・イベント情報がわかる。 ・いろいろな情報がわかるため。 ・あすぴあで起きていることがわかるから。 ・情報量が豊富。 ・助成金の情報などが知れるので。 ・通信の補完となっている。 ・情報収集に役立つ。 ・必要な情報が取得できるから。 ・助成金情報などが参考になる。
<ul style="list-style-type: none"> ・あまり役に立っていない (4団体) 	<ul style="list-style-type: none"> ・メールを読むのが苦で流し読みをしている程度。団体としてはあまり関係がない。
<ul style="list-style-type: none"> ・役に立っていない (1団体) 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な情報が他から取得できるから。
<ul style="list-style-type: none"> ・どちらともいえない (6団体) 	<ul style="list-style-type: none"> ・2025年10月末に入ったばかりのため分かりません。 ・時間がないと読み飛ばすことがある。 ・ゆっくり読む余裕がないため。 ・あすぴあの情報は別の形で入ってくるので、特にメルマガからというわけではないから。

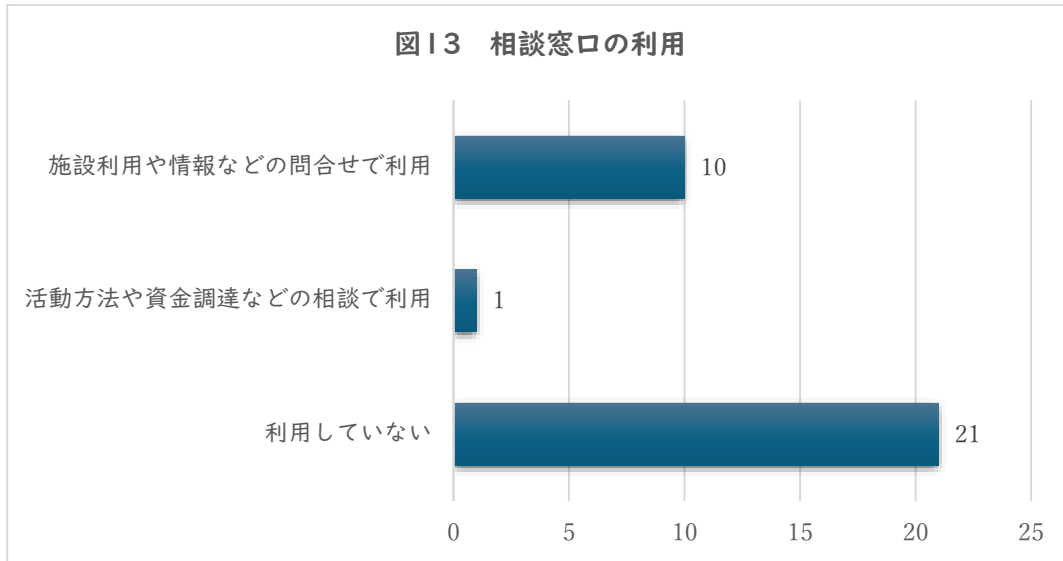
※原文どおりの掲載

(6) あすぴあの相談窓口の利用

①利用状況

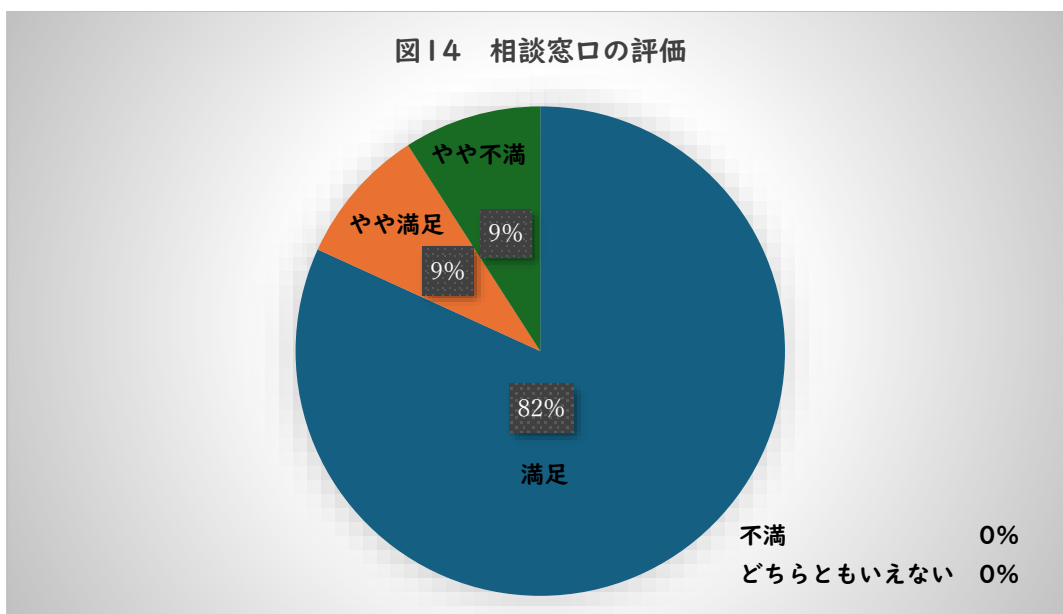
相談窓口の4月から12月までの利用状況（複数回答形式）を見ると、「利用していない」が21団体と最も多く、相談窓口の存在そのものが十分に認知されていない可能性を示唆している。また、実際に利用している団体は、「施設利用や情報に関する問合せ」が10団体、「資金調達などの相談」が1団体となっており、偏りの傾向が伺える。（図13）

相談業務は、市民活動支援事業の根幹をなす業務であるにも関わらず、相談利用が少ない現状は、そもそも相談を必要としている団体が少ないのか、あるいは提供している相談業務が広く知られていないか、精査する必要がある。



②相談窓口の評価

相談窓口を利用した11団体の9割が満足度は高く「満足」または「やや満足」と回答しており、非常に高い満足度を得ている。（図14）主な理由としては、「必要な情報の提供」「親切的な傾聴」「丁寧な対応」「的確な回答と無駄のない対応」などが挙げられている。



(7) あすぴあ職員の窓口や電話での対応評価

あすぴあでは9時から17時までの間、日勤職員が会議室の問合せや利用申込、主催イベントの問合せなどに窓口や電話で対応している。

窓口や電話で対応された29団体は「満足」または「やや満足」と回答しており、非常に高い満足度を得ている。「どちらともいえない」と回答した3団体は電話や窓口による対応経験がない団体である。(図15)

高い満足度を得た主な理由としては、「丁寧」「親切」「笑顔で対応」「柔軟に予約や備品追加に応じてくれる」「顔を覚えてくれて話しやすい」などが挙がっている。(表7)

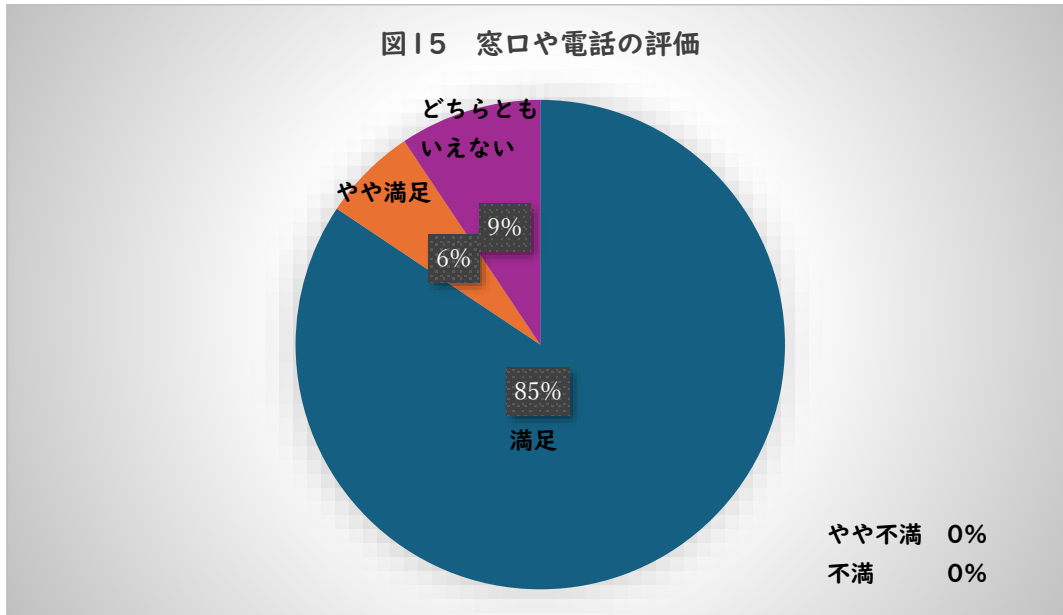


表7 職員対応の評価理由

評価	理由
<ul style="list-style-type: none"> ・満足 (27団体) ・やや満足 (2団体) 	<ul style="list-style-type: none"> ・空き室の予約や使用備品の追加など柔軟に対応してもらえる。 ・丁寧に対応して頂いている。 ・適切に対応している。 ・丁寧にご指導していただきました。 ・とてもわかりやすい。担当者の感じがよい。 ・顔を覚えてもらって、とてもありがたい。 ・いつも笑顔で接して下さいます。 ・常に沈着冷静な対応だから。 ・親切に対応してくれた。 ・話しやすい。 ・親切に対応してもらえる。 ・対応が丁寧。 ・いつも丁寧に対応していただいているので。 ・親切。 ・明るく、にこやかに対応してくれる。 ・対応が丁寧。

評 価	理 由
	<ul style="list-style-type: none"> ・ いつも丁寧に対応していただいているので。 ・ 親切。 ・ 明るく、にこやかに応対してくれる。 ・ 対応が丁寧。 ・ 皆さん優しく、丁寧に対応してくれる。 ・ 何時でも早急で丁寧な対応をしてくれる。 ・ だいたい丁寧に対応してもらっている。

※原文どおりの掲載

(8) あすぴあへの意見・要望

自由記述の主な意見・要望は以下のとおりであるが、日頃の運営や対応への感謝の声が多数あり、また、あすぴあの運営主体の変更や小川パレットへの移転に対する不安が複数記載されている。(表8)

表8 意見・要望

意見・要望（7団体回答）
<ul style="list-style-type: none"> ・ あすぴあ運営主体が変更になることに関して不安である。 ・ 小川パレットに移転後も本当の意味での市民参加が続けられるように、意見を出しができる場や方法を考えて担当課へ伝えてほしい。 ・ 新しい体制がどのようになるか不安です。 ・ あすぴあは安心の礎です。小川に移ってしまわれたら、我が団体にどういう影響があるのかと心配しています。 ・ 今のところ本当によくお世話になっており、Wi-Fi 接続可能な会議室の存在も大変ありがたいと、感謝でいっぱいです。現状どれだけのニーズがあるかわかりませんが、ひとつ要望です。今秋の小川駅の複合施設への移転にあたり、概ね16時～19時の時間帯に1枠で会議室が利用できるようになると、平日の子どもたちの放課後向けの活動にも大いに活用できそうと思いました。現状2枠でとるか、早すぎる昼の枠か遅すぎる夜の枠かになってしまうため。 ・ 会議室の使用時に空調を事前に入れていただき、ありがとうございます。 ・ 来年度（令和8年）、小川駅周辺ビルに移転された後、1階・2階の会議室など、どのようなのでしょうか？1階は採光の良い、空調設備の整ったスペースを防災備蓄品倉庫にする計画は、いただけないと感じていますね。

※原文どおりの掲載